

診断士にいがた SOUP LETTER

発行／一般社団法人新潟県中小企業診断士協会

第 19 号／平成 30 年 10 月

URL <http://www.n-smeca.jp/>

TEL 025-378-4021

FAX 025-378-4022

新潟県協会における青年部会の活動とその役割

一般社団法人新潟県中小企業診断士協会

会長 土田 正憲



去る 9 月 26 日、今年度 1 回目の青年部会が開催されました。

新潟県協会では今年度の事業方針に「会員の協会活動への参加促進」「会員のコンサルティング能力の向上」を掲げており、青年部会の活動はこの方針にもとづくものです。

青年部会は、部員自らが設定したテーマについて勉強したり、部員同士が得意分野などを紹介したり、おいしい酒を飲んだり、肩肘張ることなく気軽に参加できる交流・情報交換の場です。「ほど良いゆるやかさ」と「楽しさ」が特長であるものの、入会間もない会員に対して協会活動についての理解と参加を促すという重要な役割を担っています。新規会員はとかく協会活動にどのように関わっていけばよいかと迷うものです。青年部会はそのような新規会員をフォローしています。

私は常々、研究会の活性化は診断士協会の魅力向上、ひいては会員のコンサルティング能力の向

上へとつながっていくと考えています。また、このような状態こそ新潟県協会のあるべき姿とも考えています。このようなことから、青年部会における交流を契機として新たな研究会がどんどん立ち上がり、部会を超えて協会会員がその活動に関わっていくことを期待しています。

青年部会に興味のある会員の方はぜひご参加ください。また、本誌を読まれている非会員の方も、新潟県協会ではこのように楽しくためになる活動をしていますので、ぜひとも入会をご検討いただければ幸いです。

さて、話は変わりますが、これを読まれている皆さんに質問です。11 月 4 日は何の日かご存知でしょうか？

平成 28 年に「中小企業診断士の日」が制定されました。11 月 4 日とその日にあたります。毎年この日の前後 1 週間程度の期間において、各都道府県の診断士協会では中小企業診断士の PR イベントを実施しています。このイベントとして今年度新潟県協会は、11 月 7 日（水）、新潟市の朱鷺メッセにて「中小企業経営シンポジウム in 新潟」を開催します。当日は、(株) 浜野製作所の代表取締役 CEO であられる浜野慶一氏をお招きし、「下町、町工場の挑戦！」のテーマでご講演をいただきます。またこのほかにも当協会の会員による分科会を開催します。講演会と分科会はともに参加費は無料ですので、ご興味のある方はぜひお気軽にご参加ください。なお、問い合わせ先などの詳細については、本誌に後述する野水副会長による記事をご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしています。

協会活動報告

2018年 理論政策更新研修会

研修委員長 田村 博康

2018年9月1日に理論政策更新研修を実施いたしました。テーマ1の「新しい中小企業政策について」を公益財団法人にいがた産業創造機構の伊野智彦先生に講義していただきました。新潟県内の中小企業の状況および支援政策について、分かりやすく解説していただきました。

テーマ2は、「中小企業の新事業展開支援」と致しまして、公益財団法人燕三条地場産業振興センターの和田貴子先生、株式会社きっかわ吉川真嗣先生に講義していただきました。

和田先生からは近年、大変話題となっております「燕三条工場の祭典」について、開催の背景から今後の方向性について詳しく講義をしていただきました。年々参加工場数、来場者数、販売金額が増加しており、地域経済への効果も大きくなっていました。個々の企業のブランディングも重要ですが、その集合体である地域全体をブランド化することの重要性を学ぶことが出来ました。

吉川先生からは、村上市内活性化をするために取り組んできた事業について、講義していただきました。村上市内の強みである「町家」を中心に事業を展開することで集客を伸ばし、それを実行するにあたり、①「できる範囲」でやろうとしない、②少人数で議論し決定していく、③「お金」「労力」「責任」を引き受ける覚悟、の3点が秘訣であることを学びました。企業経営においても重要な考え方だと感じました。

来年度も参加者の皆様のお役に立てる研修とすべく委員会メンバーで協議してまいります。



研究会報告

事業承継研究会

代表 土田 正憲

7月7日、クロスパル新潟にて事業承継研究会を開催しました。



今回は土田克則会員が「27歳で家業を継いでから46歳で事業譲渡するまで」と題して、自身が経験した

事業承継事例を発表しました。

- 家業の家畜飼料の卸売業とその子会社のペットショップを親族内後継者として承継
- 家畜飼料の卸売業（同業者）をM&Aで引継ぎ
- ペットショップを従業員へ承継
- 家畜飼料の卸売事業を県外企業にM&A（事業譲渡）で承継

上記のような異色の経験から支援におけるポイントを以下のとおりあげていました（一部）。

①人の承継

- ・ 業界の将来性、自社のビジネスモデルを考慮する
- ・ 適任な後継者を決定する。子供、親族、従業員、第三者

②資産の承継

- ・ 自社株と事業用資産は、後継者、売却先のコントロール下に。コントロール不能の親族が承継（相続）しないように。

③目に見えにくい資産の承継

- ・ 親族（子供）に承継する場合、これが一番難しい。時間もかかる。
- ・ 後継者育成は、経理、労務よりも、目に見えにくい資産の承継が大切

目に見えにくい経営資源の承継に苦労した話は今でも印象に残っています。

新入会員紹介

診断士になりたい人を支援する研究会

代表 土田 克則

この8月に、「診断士になりたい人を支援する研究会」を設立させていただきました。当研究会は、中小企業診断士を目指す人たちの接点の場、その人達と協会に所属する現役診断士との接点の場を提供することを主な目的とし、一人でも多くの方が、中小企業診断士試験に合格できるように支援していきます。個人的には、そういう場があるだけで、受験生はモチベーションが維持できるのではないかと考えております。

第1回は9月15日に「中小企業診断士になりたい人と中小企業診断士の情報交換会」を開催いたしました。現役診断士7名、中小企業診断士になりたい人8名、計15名の方が参加し、受験勉強の方法や、診断士としての活動など、情報交換を行いました。そのあと行われた懇親会は大いに盛り上がりました。

第2回は、10月6日に「中小企業診断士の2次試験問題の解き方と研究する会」を開催し、過去の2次試験問題で合格できる答案を参加者全員で議論して作成いたしました。珍解答あり、迷解答ありで、この人たちは本当に合格したのか？と思うこともありました。最後には、2次試験の解き方が分かったような気になる研究会となりました。

当研究会では、引き続き、「情報交換会」、「試験問題の解き方を研究する会」、「単なる飲み会」を継続的に開催する予定にしておりますので、興味のある方は是非とも気軽にご参加ください。参加対象は次の通りです。

- 中小企業診断士試験を受験中の方
 - 中小企業診断士試験の受験を考えている方
 - 中小企業診断士の資格について知りたい方
 - 中小企業診断士の活動について知りたい方
 - 中小企業診断士と関わりを持ちたい方
 - とりあえず、中小企業診断士と飲んでみたい方
 - 現役診断士で、受験生を応援したい方
- 以上、よろしくお願いいたします。

内藤 光輝



こんにちは。今年度より、入会いたしました。診断士の登録は、昨年度の10月です。現在、新潟県三条市にあります中小企業大学校三条校で勤務をしております。昨年、10月に登録と同時に転勤で参りました。出身は千葉県です。企業内診断士として活動をはじめたばかりです。今年の冬は雪の多さと、夏は猛暑と湿気に驚きました。しかし、お酒が好きな私はすっかり新潟を気に入りました。仕事やプライベートでは数回に亘る佐渡出張や長岡の花火大会など新潟での生活を楽しんでおります。

私は、独立行政法人中小企業基盤整備機構という経済産業省中小企業庁を監督官庁とする法人に勤めて、18年目となります。今まで多くの中小企業の経営支援や販路開拓（国内外）、そして人材支援と関わってきております。

さらに、診断士として個々の企業の支援をしてみたいと思い、診断士の学習を行ってきました。自分自身の専門性を深めていくことや、企業内診断士としての働き方も今後は変わっていくものと考えておりますので、将来を見据え能力向上に努めたいと考えています。会員の皆様と懇親を深め、新潟県内の企業の方に喜ばれるよう、自身の経験を生かした中小企業支援を行って参ります。まだ実務ポイントがないので、活躍の機会を与えて頂けると幸いです。よろしくお願いいたします。

さらに、診断士として個々の企業の支援をしてみたいと思い、診断士の学習を行ってきました。自分自身の専門性を深めていくことや、企業内診断士としての働き方も今後は変わっていくものと考えておりますので、将来を見据え能力向上に努めたいと考えています。会員の皆様と懇親を深め、新潟県内の企業の方に喜ばれるよう、自身の経験を生かした中小企業支援を行って参ります。まだ実務ポイントがないので、活躍の機会を与えて頂けると幸いです。よろしくお願いいたします。

小山 直久



はじめまして、小山直久と申します。新潟市出身、新潟市在住です。この度は貴会に入会させていただき、また、多くのアドバイスを頂戴し誠に感謝申し上げます。

広告印刷会社を経て、新潟のプロスポーツクラブ運営会社の創業や事業推進に携わり、取締役の任を拝命しつつ4年前にOffice Koyama（オフィスコヤマ）として独立いたしました。社員時代の事業の立ち上げ、マーケティング全般、スポンサー営業のスキルを背景に、現事業としてはビジネスコーチング、マーケティング関連事業、広告エージェント等に携わっております。

これまでの業務で地元・全国や外資系企業と仕事を重ねるにつれ、ますます新潟の良さと誇りを再認識し、それらを全国に発信するとともに、地域の活性化に資する活動に情熱を傾けていきたいと強く感じるようになりました。

診断士としての助言ならびに事業支援のコンサルティングスキル、ビジネスコーチとしてのクライアント目標達成に向けたパフォーマンス向上のコーチングスキルに研鑽を積み、微力ながらもクライアントの夢を叶えることができる人材を目指していく所存です。

クライアントの夢は、新潟の夢につながり、その根底にあるのは「人」であります。クライアントから教えられた「つながる想いはチカラになる」を胸に秘め、これからも人とのご縁を大切にしていきたいと思います。

私は勉強・経験不足の若輩者でございます。諸先輩方の知見とご経験を厳しくご指導賜りますようお願い申し上げます。

私のこだわり

白倉 雅晴



「私のこだわり」原稿依頼を受け、ポーツと生きてきた自分を振り返ってみたところ、「手帳」が思い浮かんだ。私が手帳を使い始めたのは30代になってからだ。

それまでメモを取らなくても覚えていられた取引先からのちょっとした頼まれごと（次に来るときマッチ持ってきて等）を忘れてしまうようになったのがキッカケだった。

それ以来毎年手帳を使うようになった。前職はスーツが制服だったので、上着の内ポケットに入る縦長の手帳を使っていた。

私は8年間中小企業診断士試験を受験し続けたが、受験地東京に行く際のささやかな楽しみが銀座の文具専門店「伊東屋」に行くことだった。そこで出会った「伊東屋オリジナル24時間手帳」を10年以上使っていた。合格後も伊東屋へ買いに行ったり、通信販売を利用する等していた。

記入も仕事の予定は青、プライベートは緑、自分以外の会社の予定は黒、その中でも期限厳守のものは赤としてきた。しばらくして家族の予定をピンクで書くようになった。

現職に替わってからは机上仕事が増えたので、A5版のデスクダイアリーを使っている。毎年替えていたが、4年目の今年出会った「佐々木常夫手帳」を来年も使うつもりだ。記入スペースが増えたので起床時刻等のライフログ、資金使途、買いたいと思った本や、気になった格言なども書くようになった。記入の色分けは同じだが、パイロットのHI-TECの0.4から同じくパイロットのフリクションボールペン0.38に変更した。

元来計画を立てるのが好きなので、今後5年の月別のスケジュールやToDoリストを週割・日割にして楽しんでいる。実行が伴わないので頻繁に書き直す。消せるのは重宝だ。

会員の書棚

平野 康晴



上越市の平野康晴です。私のこだわりは革靴です。革靴にハマリ、20代後半頃から徐々に増えていき、現在20足近くを保有しています。なぜ、革靴が好きなのか？それは、“育てる”楽しさと喜びがあるからです。

新品の靴はピカピカで、シワもなく、きれいですが、キツキツで履き心地は悪く、少し歩くだけで足は痛くなってしまいます。しかし、これが、3ヶ月も履いているうちに、自分の足に馴染んできて、革が柔らかくなってきます。何回か履いているうちにシワが入り、中底のコルクは沈み、革が伸びてくるからです。こうして徐々に、既製品であったモノが、自分だけのコトへと変化して、愛着が湧いてきます。(残念ながら、オーダーメイドしたことはありません……。)

ただ履いて自分の足に馴染めばいいというわけではありません。そう、手入れ＝靴磨きをしなければ、革靴は育ってくれません。正しいやり方で手入れをしていると、どんどん革の中に油分と水分が浸透して行って、深みのある鈍い光を湛えるようになります。そして強くもなります。本当に革自体が育っていくのです。それだけではありません。実用品である革靴にとって傷は避けられませんが、きちんと手入れをすれば、その傷さえも味になってくれます。靴磨きで目指すところは、“きれい”だけではなく、鈍く輝かせ、傷さえも“いい味”に変え、強く育てることにあるのです。そして、そこに楽しさと喜びがあります。

「靴は生きた素材であることを忘れてはならない。死に絶えることなく、いつまでたっても生き物のように、履く人と一体化するものである」レオナルド・フェラガモ氏が残した格言です。

革靴は手をかけるほどによく育ち、味わいある経年変化を楽しめます。そして、自分と一体化して、人生と一緒に歩んでくれるものでもあります。

長谷川 貴一



広報委員会の長谷川です。書籍を紹介します。私が最近読んだ書籍は、タイトル「1分で話せ 世界のトップが絶賛した大事なことだけシンプルに伝える技術」です。こちらの書籍は、ヤフー株式会社でYahoo!

アカデミア学長をされている伊藤羊一さんが執筆した本で、書籍の売れ行きランキングでも上位になっている本です。既に読まれている方もいるかもしれませんが、紹介させていただきます。

本書では、タイトルにあるとおり「1分で伝える」ためのプレゼン方法や話し方、伝えたいことを相手に伝え、行動してもらうための手法を取り上げています。会議や商談、講師として参加する研修、社員などを説得する際など、様々な場面で活用できる話し方を紹介しています。

本書で取り上げている手法の中で2点紹介させていただきます。

1点目が、相手に伝えるためには「ゴールを決めた上で短い時間(できれば1分間)でロジカル(結論+根拠3つ)に話すこと」が重要であるということです。言われてみれば普通のことかもしれませんが、普段意識して話しをしているかと考えた時できていないと感じました。根拠が薄かったり結論が定まっていなかったりする場合がありますが、是非、様々な場面でこの話し方を意識したいと思いました。

2点目が、客観的な視点で自分を分析する能力、いわゆるメタ認知能力が経営者には必要だということです。自分が話し終わった後に振り返ると分かりづらい話し方だったなと思うことがよくありますが、客観的に自分を分析して修正していくことが大切であると感じました。

その他も話し方、伝え方に関する内容が様々取り上げられています。企業勤めで「話し」を専門にされていない方も含め、是非ご一読ください。

佐野 盛也

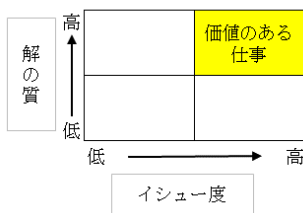


私が最近読んだ本は、「イシューからはじめよ 知的生産のシンプルな本質」(安宅和人著)です。

そもそも、この本を手にとったきっかけは、「仕事の生産性を上げたい!」と思ったためです。

私の仕事の進め方を大まかに整理すると、「問題を把握する」、「必要な情報・資料を収集・分析し、真因を掴む」、「課題設定を行う」、「解決策を検討する」となりますが、情報を集めすぎて收拾がつかなくなったり、無駄な分析に時間を費やしたり、意味のない課題設定をし、時間をロスすることも多く、生産性の低さを自覚していました。

本書では、「ヨコ軸をイシュー度：答えを出す必要性の高い問題」、「タテ軸を解の質：問題に対する答えの明確さ」とし、「価値のある仕事」は、「答えを出す必要性の高い問題に課題設定が行われ」かつ「解の明確さのレベルが高いこと」であると言っています。解の質が高く



ても、イシュー度が低ければ、受益者(お客様)から見た価値はゼロとのこと。まずは、答えを出す必要性の高い問題に課題設定することが大事であると言っています。

そのための方法として、「情報収集や分析しているうちに問題や課題は見えてくるさ」ではなく、まずは、「本当に答えを出す必要のある問題の見極め」と「課題の仮説を立て、その仮説の正しさを検証しうる情報の収集を行う必要性」を説いています(自分の仮説の正しさを証明するために片寄せた情報収集はダメ←難しいところ)。

まだ、完全に理解はしていませんが、「そもそも何に答え出す」という問いかけからスタートするという見方を得られたことはとても有意義でした。

中小企業診断士の日 開催イベントのご案内

一般社団法人新潟県中小企業診断士協会

副会長 野水 敏勝



「中小企業診断士の日」が平成28年から制定されました。設立の趣旨は、社会的に中小企業診断士の認知度を高めることにあります。

「中小企業診断士」は中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家です。法律上の国家資格として「中小企業支援法」第11条および第12条1項の試験に合格し、かつ経済産業省令で定める実務の経験その他の条件に適合する者が「中小企業診断士」として経済産業大臣より登録されます。

「中小企業診断士の役割とは？」

中小企業診断士は、企業の成長戦略の策定について専門的知識を持ってアドバイスします。また策定した経営戦略を実行するにあたって具体的な経営計画を立て、その実績やその後の経営環境の変化を踏まえた継続的な支援も行います。そのため、専門的知識の活用とともに、企業と行政、企業と金融機関、更には弁護士や税理士との連携そしてパイプ役の役割も果たします。また国や地方の中小企業支援機関の中小企業への施策の適切な活用支援まで幅広い活動に対応できるような知識や意欲が求められています。

「一般社団法人 新潟県中小企業診断士協会」では、中小企業診断士の日開催イベントとして「中小企業経営シンポジウム in 新潟」を来たる11月7日に新潟市の朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)で開催いたします。

当日は当協会会員診断士および当協会が日頃お世話になっている県内中小企業様をはじめ、新潟県・各市町村、中小企業支援機関、金融機関等の幅

広い皆様のご来場をお待ち申し上げます。

「中小企業経営シンポジウム in 新潟」について

詳細および参加申込書につきましては別紙の案内チラシをご覧くださいと思いますが、ここでは開催の趣旨と見どころについてご紹介させていただきます。

基調講演に株式会社浜野製作所の浜野社長をお迎えし、同社がかかわった産学連携事業の電気自動車「HOKUSA I」、深海探査艇「江戸っ子1号」や異業種プロジェクトなど貴重な経験と経営に関する哲学等をお話いただきます。

また当協会会員診断士が三つの分科会に分かれて今日的テーマについて講演やディスカッションを行います。

冒頭にも述べましたが、主旨は中小企業診断士の認知度を高めることと書きました。では単に中小企業診断士の名称が知られば良いのでしょうか。私たちは決してそのように考えてはおりません。私たち中小企業診断士は県内中小企業はじめ支援機関、金融機関（勿論その顧客は中小企業であります）と良好な関係や取り組みがあって初めて私たちの役割や職務を果たせるものと考えております。

「懇親会について」

何より有意義な機会としては、参加された中小企業をはじめ各支援機関、金融機関、それに当協会診断士が一堂に会して、交流・懇親の場を持つことです。お酒をいただきながらお互いにお近づきになれる絶好の機会です。

この機会をぜひ皆様とともに学びの場、情報交換の場、交流・懇親の場としてご活用して頂ければ、このうえない喜びです。

「当協会につきまして」

当協会は、一般社団法人になって7年、前身である中小企業診断協会新潟県支部の設立からは58年を迎えています。この間、国の中小企業

施策は社会的経済情勢に対応して変遷を遂げ、中小企業診断士の役割も「公的診断」を担当する者の位置付けから「民間経営コンサルタント」として中小企業・小規模事業者の持続的な継続・発展を支援することと大きく変わりました。

当協会には現在約90名の中小企業診断士が加入して、人的ネットワークを作り、相互に切磋琢磨しあいながら様々な分野でその活動を展開しています。

広報委員会より

クリップボード

◆平成31年1月26日（土）

14:00～ 新春講演会

場所：未定

編集後記

広報委員会

佐野盛也

広報委員会といたしましては、協会活動、協会員の活動にフォーカスし、会員の皆様が興味深く読める広報誌の作成を目指していきます。

次号以降も、様々な企画を検討していきたいと思います。会員の皆様には、ご寄稿の願いをすることもありますが、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

また、企画に関してご要望等ございましたら、お気軽にお申し付け頂ければ幸いです。

科目別受講「随時」受付中！

科目開講日の1週間前まで申込可能

中小企業診断士 1次試験対策講座

今年も10月より開講!

- 新潟県内で唯一のライブ授業!
- インプットを中心に答案練習も充実
- 現役診断士による独自カリキュラム!



当協会主催の2019年合格目標の中小企業診断士1次試験対策講座を実施いたします。
当協会所属の現役診断士が講師となり、協会オリジナルレジュメによる、新潟県内では唯一のライブ授業！受講料もリーズナブルな設定で、皆様を合格へと最短で導きます。
全科目受講は締め切りましたが、科目別受講の申し込みは、まだまだ間に合います！
初めて受験をする方はもちろん、受験経験者の方もこの機会にぜひ当講座で合格を勝ち取りましょう！

■開催日程

2018/10/14(土)～開講

■場所

新潟テルサ:新潟市中央区鐘木 185-18

■講義内容

1次試験全7科目(財務・会計、企業経営理論、運営管理、経済学・経済政策、経営情報システム、経営法務、中小企業経営・中小企業政策)の講義および答案練習

■使用教材

オリジナルレジュメ、
その他協会推薦図書使用

■受講料

全科目 172,800円(税込) **申込終了**

科目別 25,920円(税込) / 1科目

※ 参考図書として1科目2,700円程度の書籍を別途ご購入いただけます

■申込方法

当協会ホームページをご覧ください。

<http://www.n-smeca.jp/>

《問合せ先》

一般社団法人新潟県中小企業診断士協会

事務局担当 松田・浅田 (TEL 025-378-4021)

■講座日程

No	開講日	科目	科目 締切
1	10月14日	財務・会計① 申込終了	
2	10月28日	財務・会計② 申込終了	
3	11月4日	財務・会計③、答案練習 申込終了	
4	11月25日	企業経営理論①	11/18 (日)
5	12月2日	企業経営理論②、答案練習	
6	12月16日	企業経営理論③	
7	12月23日	企業経営理論④、答案練習	12/30 (日)
8	1月6日	運営管理①	
9	1月20日	運営管理②	
10	2月10日	運営管理③	2/24 (日)
11	2月24日	運営管理④、答案練習	
12	3月3日	経済学・経済政策①	3/31 (日)
13	3月24日	経済学・経済政策②、答案練習	
14	4月7日	経営情報システム①	5/5 (日)
15	4月21日	経営情報システム②、答案練習	
16	5月12日	経営法務①	5/26 (日)
17	5月19日	経営法務②、答案練習	
18	6月2日	中小企業経営・中小企業政策①	5/26 (日)
19	6月9日	中小企業経営・中小企業政策②、 答案練習	

時間はいずれも10:00～16:00となります。